

第 15 回歴史都市防災シンポジウム

日 時： 2021 年 7 月 17 日（土） 10:30～18:40

場 所： オンライン開催（Zoom）

主 催： 立命館大学 歴史都市防災研究所

参加費： 無 料

参加方法： 事前登録制

HP 上の Google form にて氏名・所属・メールアドレス・CPD 証明書発行希望を入力下さい。

確認後、Zoom の会議 URL をご連絡いたします。

プログラム：

時間	特別講演（Webinar）		
10:30～12:00	「歴史都市の災害復興について」 室崎 益輝 氏 （兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 科長）		
時間	Zoom A 会場 (Room1)	Zoom B 会場 (Room2)	Zoom C 会場 (Room3)
13:00～14:40	A1. 防災技術（1）	B1. 防災計画（1）	C1. 防災計画（4）
15:00～16:40	A2. 防災技術（2）	B2. 防災計画（2）	C2. 国際連携（1）
17:00～18:40	A3. 防災技術（3）	B3. 防災計画（3）	C3. 国際連携（2）

本シンポジウムは、土木学会継続認定プログラム（JSCE21-0725）です。
 建設系 CPD 協議会のホームページにも掲載されており、日本建築学会など各種団体で相互承認可能な場合がありますので、ご自身でご確認下さい。

<http://www.cpd-ccesa.org/>

なお、土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められない場合もあります。

※今回のシンポジウムの証明書を希望の方は、終了後にお送りする【受講証明書発行依頼書】に必要事項と共に受講して得られた学びを 100 字以上で記入頂き、シンポジウム事務局までお送り下さい。

シンポジウム事務局メールアドレス： heritage@st.ritsumei.ac.jp



【A会場】

A1. 防災技術（1） 13:00～14:40 座長：福山智子

1. 【論文】固有周期3秒を目指した1層伝統構法木造建物の検討
山田耕司
2. 【論文】毎重裳階付き三重塔の構造特性に関する実験的研究 ～水平載荷位置・屋根荷重をパラメータとした静的水平載荷実験～
大橋佳祐，中嶋裕典，西澤英和
3. 【報告】伝統木造建物における柱脚の滑りを考慮した解析モデルの検討
中本蒼馬，向坊恭介，吉富信太
4. 【論文】明治修理前後の當麻寺東塔の構造変化に関する考察
中嶋裕典，西澤英和
5. 【報告】宮大工の技術的暗黙知の多角的保存と可視化 –Human Computer Interaction 技術を用いた伝統技術の継承–
小島尚之，山田悟史

A2. 防災技術（2） 15:00～16:40 座長：藤本将光

6. 【論文】乾燥収縮率および静弾性係数の違いが断面修復コンクリートにおけるひずみおよび応力発生に及ぼす影響
平田佳奈実，金侖美，福山智子
7. 【論文】壁土の圧縮強度の寸法効果
山田耕司，木下航輝
8. 【論文】曲げ変形を受ける断面修復コンクリートの補修範囲が早期劣化に及ぼす影響
神代康輔，金侖美，吉富信太，福山智子
9. 【論文】面格子壁を用いた土蔵の耐震補強工法に関する実験的研究
瀧野敦夫，村本真，中村航
10. 【論文】炭素繊維を混和したセメントペーストの圧電特性に関する基礎的検討
Ma Jiachen，福山智子，金侖美

A3. 防災技術（3） 17:00～18:40 座長：伊津野和行

11. 【論文】含水状態や載荷条件がモルタルの圧電効果に及ぼす影響
出口侑弥，金侖美，福山智子
12. 【論文】修正 I-D 法による斜面崩壊危険度予測の精度向上に向けた一連の降雨イベントの設定に関する検討
檀上徹，酒匂一成，藤本将光，石澤友浩，伊藤真一，深川良一
13. 【論文】カーボンナノチューブのセメントペースト中への分散状況の定量評価に関する検討
福山智子，金侖美，山田悠二，田中章夫
14. 【論文】兵庫県豊岡市出石地区における流木を伴う洪水氾濫検討
井上雄登，山田脩策，藤本将光，里深好文
15. 【論文】歴史的建造物の含水分布検知に向けたコンクリート用電気インピーダンストモグラフィ実現に関する基礎的研究
金侖美，福山智子

【B会場】

B1. 防災計画（1） 13:00～14:40 座長：青柳憲昌

16. 【論文】別府市鉄輪の空き家活用による防災・減災の可能性に関する基礎的研究
木村智，大坪真子，平尾和洋
17. 【報告】彦根銀座商店街における防災建築街区の現況とその活用の可能性
阿部俊彦，小野雄翔，西井智哉
18. 【論文】街路をまたぐ燃え広がりに対する平入町家の延焼抑止性能評価と要因分析
遠藤裕太郎，大窪健之，金度源
19. 【論文】姫路城の周辺街路における天守・石垣・櫓の見え方の定量的分析－歴史的景観保全と復興事前準備に向けた基礎的研究－
藤井健史，大下玲音
20. 【論文】史跡等に所在する復元建造物における火災対策の現状と課題～未指定文化財を火災から守り伝えるために～
長谷川諒，大窪健之，金度源

B2. 防災計画（2） 15:00～16:40 座長：鐘ヶ江秀彦

21. 【論文】震災時の延焼火災に備える水源確保と消火可能範囲に関する研究－伝統的木密地域を有する京都市上京区を対象として－
松本昂大，大窪健之，金度源
22. 【論文】出石旧城下町の歴史的災害による罹災範囲の復元的考察
吉川奎，青柳憲昌
23. 【論文】京都駅周辺地域を対象とした社寺の防災拠点活用に関する評価～広域災害時に不足する帰宅困難者への支援の補完を想定して～
金度源，清水弘樹，大窪健之
24. 【論文】都市縮小時代での伝統的建造物群保存地区の社会的脆弱性と今後のコミュニティ防災に関する考察－豊岡市出石伝統的建造物群保存地区を事例として－
大橋弘明，留野僚也，豊田祐輔，酒井宏平，鐘ヶ江秀彦
25. 【論文】感染症拡大状況下におけるオンライン防災訓練の有効性に関する評価～豊岡市出石重伝建地区を対象として～
千葉陵平，大窪健之，金度源

B3. 防災計画（3） 17:00～18:40 座長：矢野桂司

26. 【論文】小学校・中学校・高等学校の防災教育における地域連携の現状と課題－千葉県を事例として－
八巻菜
27. 【論文】地域コミュニティに内在する防災と文化遺産保全の隔たり－都市縮小段階をむかえた京都市を事例に－
留野僚也，大橋弘明，豊田祐輔，酒井宏平，壽崎かすみ，鐘ヶ江秀彦
28. 【論文】The Social Reduction of Risk: History, Tangible, and Intangible Heritage in Minamisanriku, Japan
Wesley Cheek
29. 【報告】文化遺産防災マニュアルの改訂に向けた一考察～都道府県・政令指定都市が発行した文化財を対象とする災害対策マニュアルの運用事例調査を通して～
金度源，山口奨，大窪健之

【C会場】

- C1. 防災計画（4） 13:00～14:40 座長：村中亮夫**
30. 【論文】 歴史都市金沢市での立体駐車場を活用した洪水時避難の有効性評価 ～感染症対策を考慮した車両による垂直避難の可能性～
大窪健之，堀田育美，金度源
31. 【論文】 木造密集市街地における避難シミュレーションを用いた路地の安全性評価法に関する研究
角井孝行，宗本晋作
32. 【論文】 歴史都市における道路整備の時期と道路構造による交通事故多発状況の比較 ー京都府と滋賀県を対象としてー
溝口万里江，小川圭一
33. 【論文】 観光スポットにおける訪日観光客に対する地震防災対策の枠組み ー多数の訪日観光客が訪問する清水寺を事例とした基礎研究ー
陸歆，豊田祐輔
34. 【論文】 消費者余剰の推定による観光資源としての京都市内の文化遺産の価値の考察
森祐輔，小川圭一
- C2. 国際連携（1） 15:00～16:40 座長：大窪健之**
35. 【論文】 中央アジア・ザラフシャン川流域における 1960年代以降の遺跡環境の変化 ーCORONA衛星写真とGoogle Earthの判読からー
宇佐美智之
36. 【報告】 世界遺産樂山大仏の洪水被害と防災対策の研究
門意偉，唐玉佳，劉弘濤
37. 【報告】 Study on Typhoon Damage and Renovation of Cultural Relic Buildings in China -Taking Honglincuo as an Example-
Wenjiang Zou, Shanshan Zhu, Yiwei Men
38. 【論文】 アユタヤ Wat Krasai 仏塔の保全に関する一考察
石田優子，伊藤肇，深川良一
39. 【報告】 Research on Disaster Damage of Immovable Cultural Relics in China in Flood Season of 2020
Peijia Sun, Hengyu Wang, Yiwei Men, Hongtao Liu
- C3. 国際連携（2） 17:00～18:40 座長：豊田祐輔**
40. 【報告】 常時微動計測を用いたイラン・聖タデウス教会の振動特性評価
東澤航平，池本敏和，宮島昌克，Abdolhossein Fallahi
41. 【報告】 世界文化遺産パタン地区での行政と地域による防災対策の連携に関する研究
小川和馬，大窪健之，サキャラタ，金度源
42. 【報告】 Sustainable Geodesign of the Urban Cultural Heritage of Alexandria, Egypt Vision 2030: Homogeneity of Authenticity and Modernization
Mohamed Soliman, Tomoyuki Usami, Satoshi Imamura, Keiji Yano, Hrishikesh Ballal
43. 【論文】 2015年ゴルカ地震後の公的な災害対応体制と自主的避難所の運営 ネパールの歴史都市パタンにおける地域資源を活かした災害対応マネジメントに関する研究
サキャラタ，大窪健之，小川和馬，金度源
44. 【報告】 Study on Adaptive Disaster Prevention Strategy of Tibetan Traditional Village -A Case Study of Shuzheng Village in Jiuzhaigou Valley, World Natural Heritage Site-
Jianyu Yang, Bin Shi, Hongtao Liu